

戦後初期沖繩解放運動資料集 DVD版（別冊付き） 収録資料目次

編・解説Ⅱ 加藤哲郎・森宣雄・鳥山淳・国場幸太郎

不二出版

*書籍版全3巻（二〇〇四―五年刊）をDVD版1枚（二〇一三年刊）に収録し再刊

『米軍政下沖縄の人民党と社会運動（一九四七～五八年）』目次……………書籍版頁／DVD版 Page

第1部 解説 米軍政下の沖縄における人民党の軌跡―一九四七～五六年（鳥山 淳）…………… 3／DVD版 12

第2部 人民党関係資料

1	組織準備会案内文 一九四七年六月二三日……………	17／	D V D 版 26
2	陳情書 一九四七年九月一日……………	18／	D V D 版 27
3	沖縄人民党役員名簿 一九四七年一〇月末現在……………	28／	D V D 版 37
4	沖縄人民党綱領……………	29／	D V D 版 38
5	沖縄人民党役員辞任に伴う名簿訂正の件……………	34／	D V D 版 43
6	沖縄人民党役員名簿 一九四八年八月二二日選任……………	35／	D V D 版 44
7	政策・スローガン……………	36／	D V D 版 45
8	沖縄人民党役員名簿 一九四八年九月一日承認……………	37／	D V D 版 46
9	沖縄人民党よりの陳情書 一九四九年二月二三日……………	37／	D V D 版 46
10	沖縄人民党役員名簿 一九四九年五月一日現在……………	39／	D V D 版 48
11	沖縄人民党綱領……………	40／	D V D 版 49
12	沖縄人民党役員名簿 一九四九年一〇月一六日承認……………	41／	D V D 版 50

29	沖繩人民党第八回大会決定報告集 一九五六年一月四日	119	D V D 版 128
28	人民党労働対策部方針案 一九五六年	110	D V D 版 119
27	沖繩における労働事情 一九五六年七月二六日	101	D V D 版 110
26	ブライス勧告についてアイゼンハワー米大統領への公開状 一九五六年七月一八日	93	D V D 版 102
25	綱領・規約の改正と役員報告 一九五六年二月一日	90	D V D 版 99
24	沖繩第四回統一メーデー大会 宣言ならびに決議集 一九五五年	75	D V D 版 84
23	党役員及行動綱領一部改正に関する報告の件 一九五四年一月一日	72	D V D 版 81
22	人民党改正綱領草案	64	D V D 版 73
21	役員名簿に関する件 一九五二年二月二四日	63	D V D 版 72
20	一般報告 沖繩人民党第五回党大会 一九五一年一二月	51	D V D 版 60
19	沖繩人民党役員名簿 一九五〇年九月一日	50	D V D 版 59
18	沖繩人民党宣言・綱領・規約 一九五〇年八月一三日	46	D V D 版 55
17	沖繩人民党の報告 一九五〇年四月一五日	45	D V D 版 54
16	人民党変遷略史	45	D V D 版 54
15	人民党役員調の報告 一九五〇年一月一六日	44	D V D 版 53
14	沖繩人民党の報告 一九四九年二月二日	43	D V D 版 52
13	沖繩人民党宣言綱領規約(草案)	41	D V D 版 50

第3部 『人民文化』『世論週報』

1	『人民文化』創刊号	一九四九年六月	141	D V D 版	150
2	『人民文化』新年号	1950 一九五〇年一月	162	D V D 版	171
3	『人民文化』二月号	一九五〇年二月	182	D V D 版	191
4	『人民文化』第五号	一九五〇年四月	205	D V D 版	214
5	『人民文化』第六号	一九五〇年五月	228	D V D 版	237
6	『人民文化』第七号(抄)	一九五〇年七月	251	D V D 版	260
7	『人民文化』第八号	一九五〇年八月	255	D V D 版	264
8	『世論週報』特集号日本復讐論	一九五一年七月	277	D V D 版	286
9	『世論週報』時事問題特集	一九五二年一〇月	299	D V D 版	308
10	『世論週報』再刊第1号	一九五三年六月	336	D V D 版	345
11	『世論週報』第2号	一九五三年六月	348	D V D 版	357
12	『世論週報』第3号	一九五三年七月	362	D V D 版	371
13	『世論週報』第4号	一九五三年八月	379	D V D 版	388

第4部 米軍による人民党監視・弾圧資料

1	共産分子は誰か? カール・マルクスデー	一九五三年	403	D V D 版	412
2	カール・マルクスの誕生日に贈られたモスクワ指針の解剖	一九五三年五月一日	407	D V D 版	416

	3	民主党の議会対策 一九五四年四月……………	410
	4	各政党の性格に関する件 一九五四年四月一〇日……………	412
	5	ブラムリー民政官から民主党への書簡 一九五四年四月二九日(英文)……………	415
	6	畠と日共指令に関する電信 一九五四年九月七日(英文)……………	416
	7	人民党活動の監視報告(英文)……………	417
	8	リーフレット(共産主義とは) 一九五四年九月二日(一部英文)……………	432
	9	日本共産党と沖縄人民党に関する報告書 一九五七年(英文)……………	434
	10	沖縄人民党の歴史と組織に関する報告書 一九五七年一月一七日(英文)……………	442
	11	沖縄人民党の活動についての分析 一九五八年八月二五日(英文)……………	447
		第5部 米軍による弾圧関連記事	
	I	『沖縄タイムス』一九五四年八月三一日〜一九五五年八月二六日(掲載記事一〇点)……………	457
	II	『琉球新報』一九五五年八月一七日〜同年八月二五日(掲載記事四点)……………	466
		第6部 横堀洋一手記・関連資料	
	I	手記「沖縄非合法共産党文書」成立の経緯(横堀洋一)……………	473
	II	関連資料……………	479
			D V D 版
			488
			D V D 版
			482
			D V D 版
			475
			D V D 版
			466
			D V D 版
			451
			D V D 版
			443
			D V D 版
			441
			D V D 版
			426
			D V D 版
			425
			D V D 版
			424
			D V D 版
			421
			D V D 版
			419

『沖繩の非合法共産党資料（一九五三〜五七年）』目次

第1部 解説

解説1 新たに発見された沖繩非合法共産党資料（加藤 哲郎）…………… 3
 解説2 沖繩の非合法共産党——資料研究案内（国場幸太郎）…………… 29
 …… D V D版 532

第2部 沖繩非合法共産党関係資料 金澤幸雄氏所蔵

金澤資料1 党文書「琉球人民党改正綱領草案」一九五三年二月 琉球人民党大島地方委員会…………… 45
 …… D V D版 548

金澤資料2 党文書「自由党代議士平井義一に対する現地情勢の聴取」
 昭和二八「一九五三」年一月一日 第三衆議院会館…………… 63
 …… D V D版 566

金澤資料3 党文書「結成から現在まで 琉球における党の歩いて来た道」一九五四年一月一二日…………… 65
 …… D V D版 568

金澤資料4 党文書「琉球に於ける闘争に就いて」一九五四年二月中旬…………… 71
 …… D V D版 574

金澤資料5 党報告書 琉球G 大村「久留義蔵」一九五四年三月一日…………… 74
 …… D V D版 577

金澤資料6 党文書「一九五四年奄美総選挙」中村候補の各村別得票及順位票…………… 77
 …… D V D版 580

金澤資料7 党報告書「琉球問題懇話会結成」堀「高安重正」一九五四年三月一日…………… 78
 …… D V D版 581

金澤資料8 党報告書「アメリカ占領支配の破綻をばくろした沖繩立法院総選挙」堀「高安重正」……………

金澤資料9	党報告書「昭和製作所 月本次郎〔高安重正〕殿 南陽貿易 平良鉄男〔国場幸太郎〕 第一一九号 〔一九五四年〕三月二二日……………」	80	／	D V D 版	583
金澤資料10	党報告書「報告 〔一九五四年〕四月一四日 田村〔高安重正〕……………」	82	／	D V D 版	585
金澤資料11	党報告書「報告 〔一九五四年?〕四月二二日 田村〔高安重正〕……………」	87	／	D V D 版	590
金澤資料12	党報告書 奄美地区委員会アカハタ分局長宛 アカハタ京都支局長 峠田重次 〔一九五四年五月?〕……………」	89	／	D V D 版	592
金澤資料13	党報告書「派遣隊の各個人別収支明細書」〔一九五四年五月?〕……………」	91	／	D V D 版	594
金澤資料14	党報告書「報告書」 喜界班 報告者 鹿兒島川島逸郎 工作期間 〔一九五四年〕 四月二二日—四月二九日……………」	101	／	D V D 版	604
金澤資料15	党文書「今後地区党の進む道」〔一九五四年五月?〕……………」	103	／	D V D 版	606
金澤資料16	党文書「出張報告」 堀〔高安重正〕……………」	105	／	D V D 版	608
金澤資料17	党文書「報告 レンケツキ」 堀〔高安重正〕 〔一九五四年〕 五・二五—六・二五……………」	112	／	D V D 版	615
金澤資料18	党文書「徳之島伊仙村阿権の吉岡武二氏の土地闘争について」〔一九五四年六—七月?〕……………」	116	／	D V D 版	619
金澤資料19	党文書「現地党Vの方針 全人民大衆の力を結集して敵の狂暴な弾圧に総反撃せよ」 〔一九五四年一〇月下旬—一月上旬?〕……………」	120	／	D V D 版	623
金澤資料20	党文書「全国会議討論資料」〔一九五四年一月二〇—二二日、三鷹〕……………」	131	／	D V D 版	634
金澤資料21	党文書「当面する闘いの方向」〔一九五四年一月二〇—二二日、三鷹〕……………」	142	／	D V D 版	645
金澤資料22	党報告書「月間報告その一 沖繩問題の発展」宮島 〔一九五五年〕一月二六日……………」	157	／	D V D 版	660
金澤資料23	党報告書「月間報告その二」宮島 〔一九五五年〕一月二五日……………」	160	／	D V D 版	663

金澤資料24	党文書「工作を結ぶにあたって」	「一九五五年二月総選挙時？」	163	D	D	版	666		
金澤資料25	党報告書「関西琉球G総会報告書」	茂岡 一九五五年三月三十一日	164	D	V	D	版	667	
金澤資料26	党書簡 山元名	「一九五五年四月一斉地方選挙後？」	171	D	V	D	版	674	
金澤資料27	党報告書「現地の状況」	一九五五年五月三〇日	175	D	V	D	版	678	
金澤資料28	党報告書「宮島様 報告	「一九五五年？」六月十七日 G」	183	D	V	D	版	686	
金澤資料29	党文書「新しい体制についての意見」	琉球G指導部「一九五五年七月？」	186	D	V	D	版	689	
金澤資料30	党文書「昭和製作所 月本次郎	「高安重正」殿 南陽貿易 平良鉄男	「国場幸太郎」	189	D	V	D	版	692
金澤資料31	党文書 国場幸太郎報告書	「一九五五年八月？」	196	D	V	D	版	699	
	(1) 起訴状の写し								
	(2) 今度の拉致事件における私の誤りについて								
	(3) 事件の経過								
金澤資料32	党文書「沖繩に於ける党建設上の誤りと欠陥について」	「一九五五年秋？」	211	D	V	D	版	714	
金澤資料33	資料「お願い」	留学生神谷尚（早大政経四年）、国吉真栄（中大法三年）、							
	福地曠昭（青山学院経一年）	再渡航申請拒否事件手記	218	D	V	D	版	721	
金澤資料34	党文書「党活動の総括」	琉球中央 G 白畑光敏	220	D	V	D	版	723	
金澤資料35	党文書「質問と御願い」	琉球中央 G 白畑三蔵 中央常任幹部会御中	226	D	V	D	版	729	
	一九五五年一月一六日								
金澤資料36	党文書「討論のまとめ」	琉球G指導部「一九五五年」	228	D	V	D	版	731	
金澤資料37	党書簡「琉球対策 高安様	「一九五六年？」二月一日 白畑三蔵」	233	D	V	D	版	736	

金澤資料38	党文書「沖繩返還国民運動の総括」一九五六年三月二五日……………	235	/	D V D 版	738
金澤資料39	党文書「日本共産党奄美地区委員会 第一回地区党協議会一般報告(草案)」 一九五六年四月……………	237	/	D V D 版	740
金澤資料40	党文書「資料 戦後十年間における奄美の党の歩いた道」日本共産党奄美地区委員会 「一九五六年四月」……………	242	/	D V D 版	745
金澤資料41	党文書「沖繩県人の組織について」一九五六年七月一九日 木津川地区市岡S 平良助次郎 中央委員会幹部会殿……………	244	/	D V D 版	747
金澤資料42	党文書「三光社 川田信夫「高安重正」殿 うるま商会 宮城幸雄「国場幸太郎」 「一九五六年夏?」……………	251	/	D V D 版	754
金澤資料43	党書簡「高安「重正」兄宛」 「瀬長亀次郎執筆」 「一九五六年」九月二八日……………	254	/	D V D 版	757
金澤資料44	党文書「各党の沖繩対策、アメリカの世界戦略と沖繩基地、沖繩解放の基本的課題」 「一九五六年一〇月日ソ国交回復後?」……………	255	/	D V D 版	758
金澤資料45	活版新聞「基地沖繩」第一六号(昭和三一「一九五六」年一二月二一日)……………	257	/	D V D 版	760
金澤資料46	党文書「沖繩返還運動の政治宣伝と組織化について(案)」一九五七年一〇月……………	262	/	D V D 版	765
金澤資料47	活版書籍広告 那覇市長瀬長亀次郎序・沖繩問題調査会著「水攻めの沖繩」青木書店……………	265	/	D V D 版	768
第3部	非合法共産党機関紙「民族の自由と独立のために」 渡慶次正一氏所蔵				
第1号	未発見				
第2号	(一九五四年二月一五日)「つよくなった国民の力、吉田内閣遂に総辞職、鳩山は保守合同への時				

	かせぎ」……………	
	第3号（一九五四年二月二三日）「モロトフ外相声明、日ソ関係の正常化は両国の利益に一致」……………	275
	第4号（一九五五年一月一三日）「沖縄問題を一九五五年の平和運動のかなめに、沖縄八十万同胞へ送る挨拶、平和ヨーゴ日本委員会から」……………	269
	第5号（一九五五年一月三一日）「バクロされた暴政沖縄の実態、沖縄を返せ!!、立上る八千万同胞」……………	D V D 版
	第6号（一九五五年二月一八日）「日ソ国交回復、ソ同盟政府正式に申入れ」……………	778
	第7号（一九五五年三月五日）「総選挙終わる、民主勢力議席の三分の一をかくとく」……………	788
	第8号（一九五五年三月二九日）「鳩山内閣原子戦争に協力、国会質問にこたえ再び基地提供を言明」……………	285
	第9号（一九五五年四月一七日）「日ソ交渉、鳩山内閣ひきのばす、選挙すんで態度急変」……………	293
	第10号（一九五五年五月五日）「アジアはかわった!、アジア・アフリカ会議成功裡に終る、国際緊張緩和と世界平和に貢献」……………	301
337	／	D V D 版
840		832
		824
		814
		804
		796
		788

『沖繩非合法共産党と奄美・日本（一九四四〜六三年）』目次

第1部 解説 沖繩非合法共産党における連帯の問題―歴史と現在―（森 宣雄）…………… 3 / DVD版 864

第2部 沖繩・奄美統一戦線運動

I 林義巳関係資料

●林義巳インタビュー記録…………… 巻末より(1) / DVD版 1138
編者はしがき

- 1 奄美共産党「五六年党史」について
- 2 沖繩への派遣と非合法共産党の建設
- 3 奄美返還時の在沖奄美黨員の滞在問題
- 4 日本道路ストライキとその最終目的
- 5 安茂の帰郷後について
- 6 全沖労結成時期の運動と弾圧
- 7 奄美と沖繩の復帰運動の相関関係
- 8 笠利再選挙における沖繩・奄美統一戦線
- 9 奄美共産党事件をめぐって

● 沖繩・奄美非法共産党関係資料 林義巳氏所蔵

1	手記「一九四四年六月」……………	31	D V D 版	892
2	手記「一九四五年一〇月初旬」……………	31	D V D 版	892
3	手記「一九四六年一月一日」……………	31	D V D 版	892
4	手記「一九四八年一〇月二三日」……………	31	D V D 版	892
5	手記「一九五〇年三月二八日」……………	32	D V D 版	893
	付属図「奄美群島政府組織図 昭和二六年四月一日現在」……………	32	D V D 版	893
6	手記「一九五〇年五月一日 奄美共産党入党の動機」……………	32	D V D 版	893
7	手記「一九五〇年八月一七日 奄美大島社会民主党」……………	32	D V D 版	893
8	手記「一九五一年二月 同党名瀬支部」……………	33	D V D 版	894
9	手記「一九五一年 同党古仁屋支部」……………	33	D V D 版	894
10	手記「一九五一年 同党竜郷支部」……………	33	D V D 版	894
11	手記「渡沖」……………	33	D V D 版	894
12	手記「奄美共産党沖繩細胞確立」……………	35	D V D 版	896
13	手記「一九五二年四月 日本道路スト」……………	36	D V D 版	897
14	手記「一九五二年六月二六日」……………	39	D V D 版	900
15	手記「一九五二年六月二八日」……………	39	D V D 版	900
16	手記「一九五二年八月 綱領制定」……………	39	D V D 版	900
17	手記「笠利再選挙」……………	39	D V D 版	900
18	手記「一九五二年八月」……………	39	D V D 版	900

19	手記「一九五二年九月初旬 小祿飛行場スト」	40	D	V	D	版	901
20	手記「一九五二年九月」	40	D	V	D	版	901
21	手記「一九五三年五月一日 第二回メーデー」	40	D	V	D	版	901
22	謄写版タプロイド「全琉労働組合連絡」一九五三年八月八日、全琉労働準備会事務局発行	41	D	V	D	版	902
23	謄写版パンフレット「市長選挙の勝利のために」	45	D	V	D	版	906
24	謄写版「奄美郷友会会報」	54	D	V	D	版	915
25	手記「一九五三年八月」	56	D	V	D	版	917
26	手記「一九五三年二月」	56	D	V	D	版	917
27	手記「一九五三年二月」	56	D	V	D	版	917
28	手記「四・二方針と共産党組織」	56	D	V	D	版	917
29	手記「人民党事件」	57	D	V	D	版	918
30	付属図「一九九一年一月二六日（三七年ぶり）一九五四年九月沖縄からの脱出経路」	59	D	V	D	版	920
31	手記「一九五四年二月」	60	D	V	D	版	921
32	謄写版「平和と生活を守る集会 沖縄問題分科会議事録」一九五五年三月二三日、名瀬市文化会館	61	D	V	D	版	922
33	手記（無題）	67	D	V	D	版	928
34	手記「一九五六年六月二三、四日」	67	D	V	D	版	928
	付録写真	68	D	V	D	版	929

II 沖繩・奄美統一戦線運動とその後

- 1 琉球人民党中央委員会「日本共産党創立三十一周年を祝す」一九五三年七月五日〔水野津太資料〕 73 / D V D 版 934
- 2 琉球人民党大島地方委員会「日本共産党創立三十一周年を祝す」
一九五三年七月八日〔水野津太資料〕…………… 76 / D V D 版 937

- 3 日本共産党九州地方委員会「第三回地方委員会報告」一九五六年一月二五日〔水野津太資料〕…………… 78 / D V D 版 939

- 4 霜多正次「沖繩」『新日本文学』一九五二年五月…………… 80 / D V D 版 941

- 5 霜多正次「基地沖繩の労働者」『新日本文学』一九五三年八月…………… 86 / D V D 版 947

- 6 霜多正次「孤島の人々」『新日本文学』一九五四年一月…………… 94 / D V D 版 955

- 7 那覇市政再建同盟『島と人民党裁判 真相はこうだ!!』一九五七年二月五日…………… 102 / D V D 版 963

- 8 島義基「真相」自由と建設編集部 一九五八年二月一五日…………… 118 / D V D 版 979

第3部 沖繩非合法共産党と日本共産党

I 国場幸太郎関係資料

- 国場幸太郎インタビュー記録(第一回)…………… 卷末より(15) / D V D 版 1152

編者はしがき

- 1 生い立ち

- 2 大学時代、沖繩解放運動への着手

荒廃の南灯寮へ

寮長選挙

I 革新の分裂から離郷まで

II 質疑応答

1 瀬長単独指導体制と系列化への傾斜

2 革新共闘の分裂と「家父長制批判」

3 西原村の砂糖黍搬入価格闘争をめぐって

4 人民党と社大党の関係

5 人民党指導部の個性

6 講和前後の在京復帰運動

7 奄美の日本復帰運動との相違

8 復帰運動出発期における前世代との共闘

9 大衆的ナシヨナリズムと復帰運動

10 非合法共産党の組織運営

11 非合法共産党と対外組織の関係

12 具志・伊佐浜・伊江島をめぐる共闘態勢

13 帰郷と再会

1 国場幸太郎「沖繩出身学徒の現況」『おきなわ』一卷二号 一九五〇年五月……………

2 国場幸太郎「沖繩の叫び」『新日本文学』一九五二年八月……………

3 国場幸太郎「沖繩の叫び(続)」『新日本文学』一九五二年九月……………

4 『琉球学生新聞号外』一九五二年九月二三日……………

5 沖繩諸島祖国復帰国民大会『日本復帰国民大会ニュース』一九五三年三月一日……………

137 / D V D 版 998

140 / D V D 版 1001

141 / D V D 版 1002

142 / D V D 版 1003

144 / D V D 版 1005

II 沖縄解放論争資料

●雑誌論文 牧瀬・国場論争

1	牧瀬恒二「沖縄における民族意識の形成と発展 戦後の沖縄史にそつて」『思想』一九六一年一〇月……………	147	／	D V D 版	1008
2	国場幸太郎「沖縄とアメリカ帝国主義 経済政策を中心に」『経済評論』一九六二年一月……………	153	／	D V D 版	1014
3	国場幸太郎「沖縄の日本復帰運動と革新政党 民族意識形成の問題に寄せて」『思想』一九六二年二月……………	163	／	D V D 版	1024
4	牧瀬恒二「沖縄政党史」『思想』一九六二年八月……………	170	／	D V D 版	1031
●	『日本読書新聞』 森・新里・国場論争				
5	森秀人「ひき裂かれた歴史 はげしく傾向的な史観 比嘉春潮・霜多正次・新里恵二著『沖縄』書評」一九六三年二月一日……………	174	／	D V D 版	1035
6	新里恵二「沖縄をどう考えるか 『新沖縄学』を樹立せよ」二月二五日……………	175	／	D V D 版	1036
7	森秀人「沖縄解放戦線の国籍 祖国復帰論者たちの批判に答える」四月一五日……………	176	／	D V D 版	1037
8	新里恵二「無責任きわまる言いがかり 森秀人氏は琉球独立論者か」五月六日……………	177	／	D V D 版	1038
9	森秀人「祖国復帰論と日本独占資本 祖国復帰論者 新里恵二氏への再反論」六月一〇日……………	178	／	D V D 版	1039
10	新里恵二「琉球独立論者の『迷論』 無知と大言壮語の挑発者・森秀人への批判」六月二四日……………	179	／	D V D 版	1040
11	国場幸太郎「民族主義をどう評価するか 森・新里の沖縄解放論争を読んで」七月八日……………	180	／	D V D 版	1041
12	新里恵二「米帝国主義の『免罪論』 沖縄解放闘争の方式をめぐる森・国場理論の関連を論ず」七月二九日……………	181	／	D V D 版	1042

13 国場幸太郎「沖繩解放論 新里氏の批判に答える 古典的植民地政策観の誤りについて」

八月一九日……………

182 / D V D 版 1043

14 国場幸太郎「沖繩解放論 新里氏の批判に答える 2 アメリカの対沖繩政策の変遷」

八月二六日……………

184 / D V D 版 1045

15 国場幸太郎「沖繩解放論 新里氏の批判に答える 3 アメリカ占領支配の矛盾の展開」

九月二日……………

185 / D V D 版 1046

16 国場幸太郎「沖繩解放論 新里氏の批判に答える 完 日本独占資本の協力の根拠」九月一六日……………

186 / D V D 版 1047

17 新里恵二「なりそこないの構造改革論 国場幸太郎「沖繩解放論」への反批判」一〇月七日……………

187 / D V D 版 1048

18 国場幸太郎「差別・偏見の再生産理論」の破産 新里沖繩解放論への最終的反論」一一月四日……………

188 / D V D 版 1049

第4部 日本共産党の沖繩対策

I 基本方針文書

1 日本共産党第五回大会より沖繩人連盟全国大会へ「沖繩民族の独立を祝うメッセージ」

一九四六年二月二四日（記事見出し「沖繩民族の独立を祝して」『アカハタ』一九四六年三月六日）

191 / D V D 版 1052

2 「沖繩問題座談会」『青年沖繩』第三号 一九四七年七月……………

192 / D V D 版 1053

3 日本共産党第六回大会「行動綱領」一九四七年一二月

（日本共産党教育宣伝部編『日本共産党決定報告集』一九四八年版人民科学社一九四八年）……………

196 / D V D 版 1057

4 日本共産党中央委員会総会「講和に対する共産党の基本方針」

一九四八年八月二六日（『アカハタ』一九四八年九月一日）……………

198 / D V D 版 1059

戦後初期沖繩解放運動資料集 DVD版（別冊付き）

2013年10月10日発行

定 価 30,000円＋税

編集・解説者 加藤哲郎・森宣雄・鳥山淳・国場幸太郎

別 冊 『鳥ぐるみ闘争』はどう準備されたか——沖繩が目指す〈あま世^{あまた}〉への道』

発 行 者 細田哲史

発 行 所 不二出版株式会社

〒113-0023 東京都文京区向丘1-2-12

電 話 03(3812)4433

FAX 03(3812)4464

DVD制作 株式会社Nansai

資料目次制作 昂印刷株式会社

ISBN978-4-8350-7544-0

©2013